

すると、少しずつ変化が現れてきたのです。

1週間、2週間と経つうちに、夫の職場への不満は次第に減っていきました。そして不平不満の代わりに、その奥にある不安や苦しみ、自分の本当の気持ちを語るようになりました。“心情を吐露しだした”といったほうがより正確でしょうか。自分を理解し、受け止め、秘密をも守ってくれる妻という仲間がいる安堵感・連帯感を実感できるようになったからに違いありません。

一方で、聴き役に徹していたA子さんにも変化が起こってきました。これまでのコメント一辺倒だったことへの気づき・自省を背景に、夫が抱えていた悩みや苦しみの深さを理解できるようになり、これまでになかった信頼関係が育まれていったのです。

この結果、家庭の雰囲気は穏やかになり、夫の顔色も明るく、出社の足取りも軽くなっていきました。辞職の話も皆無となりました。

以上をまとめると、患者として傾聴を体験していたAさんが、その学びを家庭の中で生かしたことで、夫婦関係の改善だけでなく、結果として就労継続にもつながっています。これを中国古典『大学』にある「修身齐家治国平天下」の言葉になぞらえれば、まず家庭を整えること（齐家）が、その先の社会や職場を整えること（治国）につながった一例とも言えるでしょう。

また、Aさんが相手（夫）に対して行った傾聴は巡りめぐって自分自身へも「認知の変容」という“ご利益”をもたらしています。日本の人生訓でいけば「情けは人のためならず、…」であり、仏教語では「利他他利」であって、中国儒教の格言でいけば「教学相長（教える者と学ぶものは共に成長する）」となるのでしょうか。

いずれにしても「聴くことの力」の凄（すご）さよ

★—★

2. 産業保健研修会のご案内

★—★

■7～9月の研修計画は下記のとおりです。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/h2335>

■日医認定産業医（生涯研修も対象）の皆様へ重要なお知らせです。

当センターが実施する研修においてもMAMISのマイページ登録完了が必要です。詳細は鹿児島県医師会ホームページをご覧ください。

<https://www.kagoshima.med.or.jp/doctors/news/4630/>

認定医研修会単位につきましては、日本医師会に登録申請を行っており、MAMISマイページへの受講実績の反映は目安として開催日から1か月程度を想定しております。

ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3. “当センター主催のセミナー”と
“産業医による産業保健研修会[土曜日開催]”のご案内

当センターでは産業保健研修会以外に、事業場向けのセミナーも開催しています。
ホームページにセミナーの専用ページを開設しておりますので、産業保健活動の
取組みにお役立てください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar>

《再掲》産業保健セミナー（集合セミナー・オンラインセミナー）のご案内

※集合・オンラインセミナーはすべて日医認定産業医の単位取得はできません。
産業医の皆様におかれましては、予めご了承ください。

■■■集合セミナー■■■

◆7月9日（木）14時～16時10分 定員50名（先着順）

「働く女性の健康セミナー」

- ・事例から知る女性特有の健康課題～働きやすい職場づくりのために～
- ・女性特有の健康課題に関する問診を活用した女性の健康管理支援実施
マニュアルについて

【講師】外園ゆかり氏（保健師 不妊ピア・カウンセラー）ほか

【会場】鹿児島県医師会館 3階中ホール2（鹿児島市中央町8番地1）

◆9月8日（火）14時～16時10分 定員30名（先着順）

「ストレスチェック制度セミナー」

- ・小規模事業場が押さえておきたいストレスチェック実施の実務フローについて
- ・数字の裏にある職場の声を読み解く～集団分析で見える職場改善のヒント～

【講師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員

【会場】ライカ貸会議室B（鹿児島市中央町19-40 Li-Ka1920 5階）

◆11月16日（月）14時～16時10分 定員30名（先着順）

「メンタルヘルス対策セミナー」

- ・職場復帰に向けて
- ・治療と仕事の両立支援と職場復帰～職場を支えるキーパーソンの役割～

【講師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員

【会場】ライカ貸会議室B（鹿児島市中央町19-40 Li-Ka1920 5階）

▼集合セミナー申込（セミナー開催日の1週間前まで）

<https://ssl.formman.com/form/pc/q8yPobtu36Ue31k7/>

■■■オンラインセミナー■■■

◆7月28日（火）14時～15時15分 定員50名（先着順）

職場におけるパワハラへの取り組みと体制整備

- ◆8月20日(木)14時～16時25分 定員50名(先着順)
ストレスチェック制度セミナー
・小規模事業場向け、ストレスチェックが義務になります。
・ストレスチェックを活用した労働環境の改善～身体と心を整えて生産性UP～

- ◆9月29日(火)14時～15時15分 定員50名(先着順)
治療と仕事の両立支援 ～諸制度の活用～

- ◆12月4日(金)14時～15時15分 定員50名(先着順)
職場のメンタルヘルス対策 – 職場環境の改善に向けて –

【形式】オンライン (Zoom)

【対象者】事業者、人事労務担当者、衛生管理者、産業保健スタッフなど

【講師】メンタルヘルス対策・両立支援促進員
(社会保険労務士、産業カウンセラーなど)

▼オンラインセミナー申込(セミナー開催日の4日前まで)

<https://ssl.formman.com/t/iMaT/>

※詳しくはホームページをご覧ください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar>

★=====★

《再掲》産業医による産業保健研修会のご案内 [土曜日開催]

★=====★

【講師】鹿児島産業保健総合支援センター 産業保健相談員(産業医学)
富宿 明子 先生

【会場】鹿児島県医師会館 3F 中ホール(鹿児島市中央町8-1)

- ◆7月11日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
衛生委員会をより有意義なものにするには

- ◆9月19日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
事業場で行うべきハラスメント対策

- ◆10月17日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
「治療と仕事の両立支援」で離職率ダウン!

- ◆11月7日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
心の健康問題で休業した労働者が職場復帰するときの支援について

- ◆1月30日(土)14時～16時 定員30名(先着順)
働く女性の心と体の健康課題

▼詳しくはホームページをご覧ください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/information/seminar#sat.seminar>

▼産業保健研修会〔土曜日開催〕申込フォーム(各開催日の前日の午前中まで)

<https://ssl.formman.com/t/rtbm/>

※こちらからのお申込みによる日医認定産業医の単位取得はできません。

産業医の皆様におかれましては、予めご了承ください。

★—————★

4. お知らせ

★—————★

★——< 鹿児島産業保健総合支援センター >—————★

■産業保健に関するご質問・ご相談を受け付けています

産業医学・メンタルヘルス対策・労働衛生工学等の産業保健に関するご質問・
ご相談を受け付けています。ホームページからお気軽にご相談ください。

<https://kagoshimas.johas.go.jp/guide>

▼「さんぽセンターWebひろば」の専用ページ

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>

■治療と仕事の両立支援について

治療と仕事の両立に関するお悩み等について、当センターのメンタルヘルス対策
・両立支援促進員又は産業保健専門職（保健師）が無料で相談に応じます。

▼治療と仕事の両立支援（支援内容、相談窓口、申込フォームなど）

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/cat765

※医療機関の両立支援（出張）相談窓口につきましては、事前予約の状況等により、
窓口業務を中止する可能性がありますので、当センターのホームページで事
前に確認いただきますようお願いいたします。

▼「治療と仕事の両立支援」の専用ページ

<https://www.ryoritsushien.johas.go.jp/blackjack/>

■メンタルヘルス対策支援について

当センターのメンタルヘルス対策・両立支援促進員（産業カウンセラーや社会保
険労務士など）が事業場に訪問し、職場のメンタルヘルス対策に関する取り組み
を無料で支援します。

また、事業場訪問以外のご相談（対面・電話・メール等）にも対応いたします。

▼メンタルヘルス対策支援（支援内容、申込フォームなど）

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/mental

■運動指導等支援について

運動指導等を通じた労働者の健康保持増進について取り組むため、産業保健相談

員(健康運動指導士、理学療法士)による個別訪問支援等を実施しています。
事業場が行う健康教育等において、是非、ご活用ください。

▼運動指導等支援（支援内容、申込フォーム）

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/undou

■地域産業保健センター（地域窓口）について

各地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の小規模事業場の事業主や労働者を対象に、健康診断結果の意見聴取、健康相談、長時間労働者や高ストレス者に対する面接指導、保健指導等の産業保健サービスを無料で行っています。

▼地域産業保健センターについて

https://kagoshimas.johas.go.jp/about/about_category/cat638

★——< 労働者健康安全機構情報 >——★

▼労災疾病等医学研究・開発ページについて

労働者健康安全機構では、労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでいます。

https://www.johas.go.jp/kenkyu_kaihatsu/rosaisippe13bunya/tabid/398/Default.aspx

- ★「脊柱靭帯骨化症」
- ★「高齢労働者の転倒災害」
- ★「妊娠時の食・生活習慣」
- ★「高血圧性心疾患」
- ★「脂肪性膵疾患」
- ★「じん肺」
- ★「アスベスト」

■「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」について

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1047/Default.aspx>

★——< 厚生労働省情報 >——★

■高齢者の労働災害防止のための指針について（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/enzen/newpage_0010.html

■令和 8 年 10 月 1 日から、カスタマーハラスメント対策、求職者等に対するセクシュアルハラスメント対策が義務化されます！（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/seisaku06/index.html

【リーフレット(詳細版)】

<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/001662580.pdf>

■女性特有の健康課題に関する問診に係る健診機関実施マニュアル及び女性特有の健康課題に関する問診を活用した女性の健康管理支援実施マニュアルが公表されました（再掲）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_68776.html

■STOP！熱中症 クールワークキャンペーン(職場における熱中症予防対策)(再掲)

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=1zSPoH9J2ya5ZKNFY>

★——< 鹿児島労働局情報 >—————★

■鹿児島県内の労働災害発生状況

○令和8年発生分（5月末）

https://jsite.mhlw.go.jp/kagoshima-roudoukyoku/jirei_toukei/toukei/saigaitoukei_jirei.html